

まちづくりの理念

挑戦を続ける、新たな杜の都へ

～ “The Greenest City” SENDAI ～

目指す都市の姿

Green⇒自然

Green⇒心地よさ

Green⇒成長

Green⇒進め！

杜の恵みと  
共に  
暮らすまちへ

多様性が  
社会を動かす  
共生のまちへ

学びと実践の  
機会が  
あふれるまちへ

創造性と  
可能性が  
開くまちへ

## チャレンジプロジェクト

- ① 杜と水の都プロジェクト
- ② 防災環境都市プロジェクト
- ③ 心の伴走プロジェクト
- ④ 地域協働プロジェクト
- ⑤ 笑顔咲く子どもプロジェクト
- ⑥ ライフデザインプロジェクト
- ⑦ TOHOKU 未来プロジェクト
- ⑧ 都心創生プロジェクト

## 地域づくりの方向性

- (1) ふるさとの豊かな自然を守り、安全・安心な地域をつくる
- (2) 支えあい、心豊かに暮らせる地域をつくる
- (3) 学びの環境が充実し、子どもたちが健やかに育つ地域をつくる
- (4) 個性あふれる賑わいと交流が生まれる地域をつくる

## 未来をつくる市政運営

- ・市政運営の基本姿勢
- ・都市構造形成の方針
- ・施策の体系
- ・施策の一覧

## 計画の推進

(基本計画の推進・進行管理の方針)

(区ごとの地域づくりの方向性)

## 宮城野区 地域づくりの方向性

## 4つの柱

- (1) 海辺のふるさとをつくる
- (2) 都心のシンボルエリアをつくる
- (3) 心地よいコミュニティをつくる
- (4) 新たな魅力に出会える場をつくる

次ページ

## (1) 海辺のふるさとをつくる ～集い、想いをつなぐまち～



震災の教訓を伝えるとともに、沿岸部に再び人が集い、笑顔が行き交うまちになるよう、新たな海辺のふるさとをつくります。

- ◆東日本大震災の経験と教訓を継承
- ◆つながりを深める場をつくり、域内外の交流を創出
- ◆コンテンツの充実などにより東部沿岸地域一帯の回遊性を向上

## (2) 都心のシンボルエリアをつくる ～賑わいをつくり、可能性を活かせるまち～



地域住民や民間事業者とともに知恵を出しあい、多くの人が気軽に集い、訪れるとわくわくするような新たな都心のシンボルエリアをつくります。

- ◆宮城野通を機軸とした、仙台駅東エリアの賑わいを創出
- ◆個性豊かな都市空間を活かした新たな交流を創出

## (3) 心地よいコミュニティをつくる ～支えあい、安心して暮らし続けられるまち～



住民同士が世代を超えてつながり、多様性を尊重しあいながら、お互いの顔が見える心地よいコミュニティをつくります。

- ◆関係機関や専門家等と協働し、誰もが安心して暮らせる地域をつくる
- ◆子育ての楽しさを実感できる場をつくり、ネットワークを形成

## (4) 新たな魅力に出会える場をつくる ～ふるさとを知り、元気を体感できるまち～



未来の地域づくりの担い手である子どもたちや若者が 地元への関心や想いを深めることができるよう、新たな魅力に出会える場をつくります。

- ◆地域の歴史や文化を継承し、世代を超えてふるさとへの意識を育む
- ◆学びや体験を通じて地域の魅力を実感し、地域づくりに参画
- ◆仙台塩釜港周辺地区の民間施設と連携し、エリア一帯で魅力を向上